

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 取組状況・改善目標 |
|------------------|---|--|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制 設備 | ① | 利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 余暇活動時はお子様のやりたいことに応じて区分けをしている |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | |
| | ③ | 事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | トイレのみ階段があるため、必要に応じて見守りを行う |
| 業務 改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか | | ○ | | 職員間で役割を決めて取り組んでいる |
| | ⑤ | 保護者向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の移行等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 職員への共有を徹底しており、ご意見等に対応し、改善に繋げている |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | ホームページにて公表している |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | 第三者による外部評価は行っていない。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 事業所ミーティング時に研修を行いました、外部研修やzoom研修等へも参加し質の向上に努めている。 不参加者にも資料を渡し、各自研修の話をしている。 |
| 適切な 支援の 提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 保護者様からのアセスメントやモニタリング等を基に計画案を作成、支援により必要に考えられたことは保護者様へ提案している |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | 事業所にて作成したアセスメントシートを活用している |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | 季節行事やSST、LST、運動など取り入れたプログラムを作成、内容についてはみんなで係を決めて行っている |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 曜日固定の方もいろいろな体験等してもらうため、かぶらない配慮とともに決めたカリキュラムでも必ず行うことプラス前回と違うことも行っている |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 時間の使い方を考えて、支援を行っている。 午前と午後、カリキュラムを行う等も行う |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 集団で行う際も一斉に始めるが、必要に応じてお子様には職員が個々についている 状況に応じ、個別や少人数で行っている |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 朝礼、昼礼にて実施している |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 送迎後や翌朝礼時に行っている |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | ○ | | | |
| | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | | 日々の連絡調整等はできている。 年間計画、行事予定等は保護者様や学校へのお迎え時に聞き取りを行っている |

| | | | | | | |
|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | ○ | 該当者がいない。 |
| | ㉑ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | 入学前に保育所等に伺い、情報の共有を行うことはあった |
| | ㉒ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | ○ | 昨年度の卒業生に対し、就労支援施設との共有等を図った今年度は対象者がいない |
| | ㉓ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | | ○ | 出来ていないので、今後、行っていく。 |
| | ㉔ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | 今後、検討していく。 |
| | ㉕ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | | | ○ | 今後、検討していく。 |
| | ㉖ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | |
| | ㉗ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | ○ | | 個別に対応しているが偏っているため、全体に出来るように検討していく |
| 保護者への説明責任等 | ㉘ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | |
| | ㉙ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | |
| | ㉚ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | ○ | 令和7年度より奇数月に保護者様茶話会を行う予定している |
| | ㉛ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | |
| | ㉜ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 毎月、毎日の活動予定、内容等はお渡ししている Instagramに週1回をめぐりに掲載しており、その件は保護者様にも通達している |
| | ㉝ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | |
| | ㉞ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | |
| | ㉟ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | 今後、検討していく。 |
| 非常時の対応 | ㊱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 再度、周知徹底をおこなっていく |
| | ㊲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 年に2回、防災訓練等を行っている |
| | ㊳ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 研修を行っている |
| | ㊴ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | | | 該当者はいない。 |
| | ㊵ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | 保護者に確認して、実施している。 |
| | ㊶ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | ミーティング時 |